

むすび丸だよ

～みやぎの観光復興情報 Vol.16～



<http://www.pref.miyagi.jp/kankou/musubimaru/letter/>

平成23年 9月28日 宮城県観光課発行



食材王国みやぎのおいしい秋の実りを召し上がれ♪

山の緑も徐々に色づき始める季節。

旬な食材を存分に堪能できるみやぎの収穫祭が県内各地で開催されます。

ぜひ現地を訪ねて家族みなで、おなかも心も満たされるおいしい秋の実りを満喫しよう！

- ☆「登米市観光物産大博覧会2011」 登米市／登米総合体育館「とよま蔵ジウム」他
登米市・南三陸町・平泉などの旬な食材・農産加工品の販売やご当地グルメなど、観光と物産の復興を全国に発信する、さまざまなイベント・食・体験が大集合！

●10月1日(土)・2日(日) 10:00～16:00

■(社)登米市観光物産協会 TEL:0220-52-4648

- ☆「第9回角田ずんだまつり」 角田市／阿武隈急行角田駅・駅前広場
大豆の里・角田を満喫する大豆づくしのイベント。秘伝豆を100%使用した振る舞い餅の他、とれたて新鮮野菜の直売やゲーム、お楽しみ抽選会なども開催！

●10月2日(日) 9:30～15:30

■角田市観光物産協会 TEL:0224-61-1192

- ☆「きてけさいん！名亘秋の特産市」 仙台市／勾当台公園市民広場
名取～岩沼～亘理～山元の生産者が復興に向けて、こころを込めて作った自慢の特産品が盛りだくさん！

●10月4日(火)・5日(水) 10:00～15:00

■名亘地場産業振興協議会事務局(名取市商工水産課内) TEL:022-384-2111(代)

- ☆「第10回たいわ産業まつり」 大和町／旧大和町役場敷地内
大和町の秋の味覚が勢ぞろい。大きな囲炉裏で仙台牛肉や地元でとれた野菜などを焼いて、食べて、秋を満喫。その他、梶原あきら歌謡ショーやお楽しみイベントも開催！

●10月8日(土) 10:00～15:00

■大和町産業振興課 TEL:022-345-1184

- ☆「秋の収穫祭」 川崎町／ポートピア川崎
秋刀魚の炭火焼体験や、ホタテの浜焼き、旬の梨やぶどうなど、秋の味覚を満喫できる！

●10月8日(土)・9日(日) 10:00～15:00

■川崎町秋の収穫祭実行委員会(川崎町観光協会) TEL:0224-84-6681



「泊って当ててネ！ふた旅みやぎキャンペーン」スタート

「ふた旅みやぎキャンペーン」が9月15日(木)よりスタートしました。

キャンペーン期間中に県内のキャンペーン参加宿泊施設に2泊以上宿泊し、応募専用ハガキで応募いただいた方の中から抽選で、ペア宿泊券(51組、102名様)、3,000円相当の地場産品ギフト券(200名様)、オリジナル観光復興支援ツアー(5組、10名様)、合計312名様にプレゼントが当たります。

是非、この機会に宮城県の観光復興にご協力下さい。お待ちしております！！

◆キャンペーン期間：平成23年9月15日(木)～平成24年3月15日(木)

◆応募方法：キャンペーン参加宿泊施設に設置の専用応募ハガキ(または専用サイトからダウンロード)に宿泊確認スタンプ2個と必要事項をご記入の上ご応募ください。

※詳しい内容については観光連盟のホームページ「宮城まるごと探訪」をご覧ください。



■宮城まるごと探訪 <http://www.miyagi-kankou.or.jp>



定期観光バス「鳴子温泉・平泉号」運行開始

「仙台・宮城【伊達な旅】復興キャンペーン」にあわせ、10月1日から定期観光バス「鳴子温泉・平泉号」を運行します。

「鳴子温泉郷」から世界遺産登録となった「平泉」を巡る観光バスで秋の観光を満喫しませんか。

運行コース

【往路】

鳴子温泉===花山自然薯の館===蔵美溪===毛越寺===中尊寺
(平泉レストハウス下車)

【復路】

中尊寺==あ・ら・伊達な道の駅===川渡温泉==東鳴子赤湯==鳴子温泉
(平泉レストハウス乗車)

運行期間

平成23年10月1日(土)～平成23年11月20日(日)の間、
金土日・祝日運行、計25日

【10月】 1(土)/ 2(日)/ 7(金)/ 8(土)/ 9(日)/10(祝)/
14(金)/15(土)/16(日)/21(金)/22(土)/23(日)/28(金)/29(土)/30(日)

【11月】 3(祝)/ 4(金)/ 5(土)/ 6(日)/11(金)/12(土)/13(日)/18(金)/19(土)/20(日)

※運行3日前の17時までに予約がない場合は運休となります。

料 金

【往路】 鳴子温泉～中尊寺	大人2,800円	小人1,400円
【復路】 中尊寺～鳴子温泉	大人1,500円	小人 750円
【往復】 鳴子温泉～中尊寺～鳴子温泉	大人4,300円	小人2,150円



■お問い合わせ・(株)ミヤコーバス 古川営業所

TEL : 0229-22-1781

■ご予約・・・宮城交通(株)宮交仙台高速バスセンター

TEL : 022-261-5333



今年も東北(みちのく)はひとつ！

仙台五大祭のひとつ、「第十四回みちのくYOSAKOIまつり」が、「東北(みちのく)はひとつ！」を合言葉にいよいよ開催されます。今年は東日本大震災からの復興を願って、笑顔と元気を届けに全国から180ものチームが来仙します。

市内各所のステージ、パレード会場では、熱気あふれる演舞が繰り上げられます。踊り手も観客も気持ちをひとつに、最高の思い出になる時間を過ごしましょう！仙台の街並みを背景に躍動する迫力満点のパフォーマンスは必見です。見ているだけでは物足りない！そんな方には、市民広場会場で開催予定の「総踊り」がオススメ。飛び込み参加で、みんなと一緒に思いきり踊れば、満足できること間違いなし。今年のテーマ「杜の都 仙台で、つながる日」の一員にあなたも加わってみませんか？

●10月8日(土) 10:00～21:00

9日(日) 9:00～21:00

●総踊り 両日とも午後8時45分から開催予定(市民広場会場)

●会場 ステージ：泉区民広場、地下鉄旭ヶ丘駅前、市民広場、勾当台公園、JR仙台駅西口ペデストリアンデッキ、JR長町駅西口広場、仙台トラストシティ会場

パレード：定禅寺通、一番町四丁目商店街

■みちのくYOSAKOIまつり実行委員会 TEL : 022-268-2674

<http://www.michinoku-yosakoi.net/>



秋の紅葉情報(色づく蔵王)

蔵王には紅葉を楽しむスポットがいくつもあります。蔵王エコーラインは標高差があるため、9月下旬頃から11月上旬頃まで長く楽しむことができます。

また、様々な樹木が混ざっているため、黄色や赤色など場所によって異なる色彩が広がります。

蔵王エコーラインの途中にある不動滝は、蔵王山中で最も規模の大きな滝で、高さ33.5m、幅16mあります。ブナやミズナラが色づく紅葉の季節の眺望は息をのむ美しさです。

秋のドライブは、是非蔵王にお出かけください。

■蔵王町観光協会 TEL : 0224-34-2725 <http://www.zao-machi.com/>





「大坂夏の陣」が白石城を舞台に蘇る！

今年も、「鬼小十郎まつり」が開催されます！夏の陣で活躍し、鬼小十郎の名を馳せた二代目小十郎重長の活躍を真田幸村との激闘などで再現するもので、片倉軍・真田軍双方の60騎の武者による手に汗握る勇壮な合戦シーンや火縄銃の演舞、また真田幸村が大坂城落城前夜、自らの子女を小十郎重長に託した史実にちなんだ真田の姫「阿梅」の受け渡しなど、見どころ満載です。その他にも、「東日本戦国武将隊サミット」や、むすび丸も登場する「東日本ゆるキャラフェスタ2011」、白石・米沢の物産展や戦国ゲーム体験会、甲冑(かっちゅう)試着コーナーなど、ご家族で楽しめる内容が盛りだくさんですので、ぜひ皆様でお出かけください！

●10月1日(土) 10:00～16:00

「片倉軍VS真田軍決戦 大坂夏の陣～道明寺の戦い～」は13:00～

●白石市／白石城本丸

■白石城主片倉小十郎によるまちづくり実行委員会(白石市総務部企画情報課)

TEL: 0224-22-1324

<http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/kikaku/onikojyuro/>



地域の復興を応援します！「HEARTLINK NIPPON」～長者原SA 秋の収穫祭～

高速道路のサービスエリア、パーキングエリアを運営するネクセリア東日本仙台支社では、震災で被害を受けた地域のお土産品等の販売を行うなど積極的に被災地を応援しています。この度応援企画の一環として、地域復興を応援するイベント「HEARTLINK NIPPON」～長者原SA 秋の収穫祭～を東北自動車道長者原サービスエリア上下線にて開催します。

また、イベント会場では、周辺地域の観光協会等にご協力いただき、宮城県北部の観光情報等をご提供します。秋のお出かけで高速道路をご利用の際には是非お立ち寄りください。

●10月8日(土) 10:00～16:00 長者原サービスエリア下り線

●10月9日(日) 10:00～16:00 長者原サービスエリア上り線

□主な内容

○有名シェフによる被災地食材応援イベント

(9日(日)長者原SA(上))

有名シェフと連携し、被災地の食材を使用した特別メニューを販売。

(イベントによる売上金の一部を東日本大震災の義

援金として寄付)

○新米の販売(長者原SA(上下線))

○地元産野菜の販売(長者原SA(上))

○「石巻やきそば」と「伊達サイダー」早食い大会
(長者原SA(上))



東日本大震災・観光復興国際シンポジウムの開催！

国際連合の観光分野の専門機関である世界観光機関(UNWTO)と観光庁、そして外務省との共同主催により、下記のとおり、仙台市内でシンポジウムが開催されます。

このシンポジウムは、東日本大震災後の観光復興の進捗を国内外の皆様に広く理解して頂くとともに、観光復興に向けた各地域の組に活力を与える契機になることを目的としており、UNWTO事務総長や観光庁長官も参加が予定されております。

このシンポジウムは、被災地域において大きな被害を受けた観光分野の支援を図るための初の国際的イベントであり、宮城県、岩手県、そして福島県の観光復興に向けた取組等が紹介されるほか、「被災地、そして日本の観光復興に向けて」をテーマにパネルディスカッションが行われます。シンポジウムを通じて、被災地への国内外訪問者の回復、それを通じた地域の観光産業の復興、ひいては地域経済の再活性化に向けた契機となることが期待されます。事前の申込みが必要で、参加費は無料。申込みは9月30日(金)までとなります。

【開催概要】

○日時 : 平成23年10月5日(水) 14:30～18:00

○会場 : 東北大学片平さくらホール(東北大学片平キャンパス内)

仙台市青葉区片平2-1-1

■観光庁 M I C E 推進参事官室 TEL: 03-5253-8111(内線27609, 27604)

http://www.mlit.go.jp/kankocho/news07_000022.html



宮城の秋の風物詩「芋煮会」

今年も芋煮のシーズンが来ました！丸森町の阿武隈ライン舟下りでは、船に乗りながら芋煮が食べられる「いも煮舟」が、11月23日まで運航されています。阿武隈川が長い時をかけて刻んだ溪谷や兩岸の風景を見ながら暖かな芋煮を味わう約一時間は、心もお腹も満たされる贅沢な時間になりそうです。

10月22日(土)、栗駒を会場に「栗駒山麓三つ巴 芋煮の陣「第二陣」～再生への道～」と題し、宮城、山形、秋田の3県のご当地芋煮が競い合います。チケット1枚(当日券：600円)で3県の芋煮が食べられるので、それぞれの味を比べ、お気に入りを見つけてください。

また、仙台市中心部から車で15分という近さにあり、手ぶらで訪れることができるのは「まつぶちいも煮会場」。広瀬川河畔にあり、自然の中でワイワイと鍋を囲めば「食欲の秋」を満喫できそうです。宮城風豚肉味噌味と山形風牛肉醤油味のどちらかを選ぶことができます。

同じく、みやぎ蔵王えぼしスキー場でも10月31日までの期間中はいも煮セットが用意され、気軽に楽しめます。雨天の場合でも屋内で出来るので、天候を気にせずスケジュールを立てることが出来、嬉しいことに、いも煮を利用のお客は Gondola 乗車券が半額になります。

色づく蔵王の紅葉とあわせてご堪能ください。(平日のいも煮は予約制です)

秋は、県内のあちらこちらが、おいしい香りと鍋から立つ湯気に包まれそうです。

■阿武隈ライン保勝会

TEL : 0224-72-2350 <http://www.marumori.net/abukuma.html>

■栗駒鶯沢商工会

TEL : 0228-45-2191 <http://www.kurikoma.miyagi-fsci.or.jp/>

■まつぶちいも煮会場(クネムレクリエーション)

TEL : 022-718-5331 <http://www.khnemu.co.jp/>

■みやぎ蔵王えぼしスキー場

TEL : 0224-34-4001 <http://www.eboshi.co.jp/>



10月22日
「栗駒山麓へ」



「阿武隈ライン舟下り」



「まつぶちいも煮会場」



「宮城蔵王えぼしスキー場」



亘理山元地域で秋の味覚を満喫

亘理・山元地域は東日本大震災と、そのあとに続いた大津波によって大きな被害を受けました。

しかし、県内有数の生産量を誇る山元町のりんごは、アップルラインを中心に真っ赤な実をつけ、今年も収穫の季節を迎えました。

山元町では、11月23日(水・祝)に「心をひとつに！山元町ふれあい産業祭」が開催されます。毎年開催されている商工産業祭とふれあい市が1つになって一段とパワーアップ！地場製品の展示即売会やリンゴの試食、リンゴ狩り体験など、山元町の魅力が満載です。震災後、支援をいただいた団体による復興支援ブースでの直売もあります。ぜひご家族そろっておでかけください。

また、秋の亘理と言えば、郷土料理「はらこめし」です。亘理町では、10月1日から12月15日まで「元祖はらこめし満喫スタンプラリー」を実施します。期間中にスタンプラリー参加店で「はらこめし」のお食事をし、スタンプを2個集めて応募すると、抽選で亘理町の地場製品の詰め合わせなどが当たります。宮城を代表する郷土料理「はらこめし」を、ぜひ地元亘理町で味わってください。

◆心をひとつに！山元町ふれあい産業祭

●日時：11月23日(水・祝) 10:00～14:00

●会場：山元町役場駐車場

■亘理山元商工会山元事務所 TEL:0223-37-0543

◆元祖はらこめし満喫スタンプラリー

■亘理町観光協会(亘理町産業観光課内) TEL:0223-34-0513 <http://www.datenawatari.jp/>





◆県内各地のイベント情報(10月上旬～)



※ は甲冑バージョンのむすび丸、



は祭りバージョンのむすび丸が出陣予定です。

● 10月1日(土)～2日(日)

第23回復興全国伝統こけしろくろまつり(蔵王町／みやぎ蔵王こけし館) TEL : 0224-33-2215

● 10月1日(土)～2日(日)

鳴子音楽祭2011 湯の街ストリートジャズ in SPA 鳴子

「定禅寺ストリートジャズフェスティバル」のアンコールステージを湯の街鳴子温泉で!

(大崎市／鳴子温泉郷) TEL : 0229-83-3441

● 10月2日(日)10:00～15:00

第18回金田森フェスティバル(栗原市／細倉マインパーク) TEL : 0228-45-2191

● 10月2日(日)9:00～14:00

第5回利府梨まつり(利府町／グランディ21円形広場) TEL : 022-356-3678



● 10月8日(土)～9日(日)

十三夜 魂のふるさとまつり(富谷町／しんまち通りほか) TEL : 022-358-3960

● 10月9日(日)11:00～19:30(行燈消灯20:00)

「万葉復興祭」万葉の灯 アラハバキの灯(多賀城市／多賀城政庁跡) TEL : 090-7524-1065

● 10月9日(日)10:00～15:00

くりでん乗車会(栗原市／くりはら田園鉄道 旧若柳駅) TEL : 0228-22-1125

● 10月9日(日)10:00～18:40

布袋まつり(村田町／蔵の町並みの通り) TEL : 0224-83-6406

● 10月10日(月・祝)10:00～14:00

レトロフェスタ&鍋食べまくり

(白石市／すまゐるひろば) TEL : 0224-26-2191

● 10月14日(金)～16日(日)

みやぎ村田町蔵の陶器市 10:00～18:00(最終日は16:00まで)

(村田町／蔵の町並み店蔵等) TEL : 080-6025-6691



● 10月15日(土)～16日(日)10:00～16:00

みやぎまるごとフェスティバル2011(仙台市／勾当台公園, 県庁等) TEL : 022-211-2815



● 10月15日(土)～16日(日)

おおひらふるさと祭り 15日10:30～15:00 16日10:00～15:00

(大衡村／大衡村役場駐車場ほか) TEL : 022-345-5111

● 10月16日(日)

塩釜魚市場復興どっと祭 魚市場9:00～13:00 仲卸市場6:00～14:00

(塩竈市／塩竈市魚市場, 塩釜水産物仲卸市場) TEL : 022-364-2222

● 10月16日(日)9:00～15:30

2万人!佐沼秋のフリーマーケット(登米市／登米市役所駐車場・中江中央公園) TEL : 0220-22-1717



● 10月23日(日)10:00～14:00

わたりトコトン商人まつり(亘理町／五日町・中町商店街) TEL : 0223-34-3121

● 10月29日(土)10:00～14:30

サン・ファン感謝デー「サン・ファン復興祭り」(石巻市／サン・ファンパーク) TEL : 0225-24-2210



● 10月29日(土)10:00～15:00

東日本大震災復興祈念・市制施行40周年記念いわぬま健幸・産業まつり

(岩沼市／ハナトピア岩沼) TEL : 0223-22-1111



「村田 布袋まつり」



鉄道運転状況・代行バス情報

■JR東日本 <http://www.jreast.co.jp/>

種別	路線	区間	運転情報
新幹線	東北新幹線	全線	運転中
	秋田新幹線		
	山形新幹線		
在来線	東北本線	全線	運転中
	常磐線	仙台～亘理	運転中
		亘理～久ノ浜	運転再開時期未定
		※代行バス運行区間 亘理～原ノ町	
	仙山線	全線	運転中
	仙石線	あおば通～高城町	運転中
		高城町～矢本	運転再開時期未定
		※代行バス運行区間 松島海岸～矢本	
		矢本～石巻	運転中
	石巻線	小牛田～石巻	運転中
		石巻～女川	運転再開時期未定
		※代行バス運行区間 石巻～女川	

種別	路線	区間	運転情報
在来線	気仙沼線	前谷地～柳津	運転中
		柳津～気仙沼	運転再開時期未定
		※代行バス運行区間 柳津～志津川～気仙沼	
	陸羽東線	全線	運転中

平成23年9月27日現在の情報です。台風15号の影響による運転状況等につきましては、上記JR東日本ホームページをご覧ください。

■民鉄線

路線	区間	運転情報
阿武隈急行線 http://www.abukyu.co.jp/index2.php	全線	運転中
仙台空港アクセス線 http://www.senat.co.jp/	仙台～美田園 美田園～仙台空港	運転中 10月1日再開



「駅ハイ」・「小さな旅」

地域の玄関口である地元の駅の駅長が、自信を持ってオススメする、「駅からハイキング」、
「駅長オススメの小さな旅・小さな旅行プラン」です。

【駅からハイキング】

- 10/8(土) 白石蔵王駅 「遊湯遠刈田 紅葉の蔵王観賞とハイキング」
10/10(月・祝) 白石駅 「伊達の重臣片倉小十郎歴史巡り in 『鍋食ばまくり』」

【小さな旅・小さな旅行プラン】

- 10/2(日) 白石駅 「みやぎ蔵王「紅葉のえぼし岳探勝」トレッキング」
仙台駅 「JR貨物祭りと新寺界隈を巡る」
利府駅 「利府西部の歴史と梨まつりを楽しもう」
松山町駅 「茂庭家歴史スポットとコスモス園散策」
岩出山駅 「歴史と味覚でひと休み ぶらり独眼竜政宗の郷の“秋”」
10/8(土) 丸森駅 「丸森・ふるりの秋と復興いちを楽しむ」
陸前落合駅 「大梅寺～蕃山トレッキング 雲居禅師が愛した蕃山を巡る～」
新田駅 「秋の長沼を満喫」
10/10(月・祝) 利府駅 「手ぶらで散策・利府の旬を満喫」

【小さな旅行プラン】

- 10/9(日) 名取駅 「蟹にゆかりのあるお寺で精進料理といにしへの「東街道」・「熊野三社」神楽の旅」
※お申込みは、パンフレットに記載しています。詳しくは JR 仙台支社のホームページをご覧ください。

■JR東日本 仙台支社 <http://www.jr-sendai.com/odekake/>



被災地情報トピックス

●東北新幹線が震災以前のダイヤに復旧（9月23日）

東日本大震災で被災した設備の復旧作業が終了し、東北新幹線が全面復旧しました。仙台～東京間の「はやて」が、下りで10分、上りで9分短縮されたほか、運行本数も東京発着が6本（「はやて」5本、やまびこ1本）増えました。

この日、通常ダイヤの復活を待ち望んでいたお客さまに感謝の気持ちを込め、東北・秋田・山形新幹線の主な停車駅において、おもてなしのイベントが開催されました。

国内最速「はやぶさ」もスピードを回復し、宮城そして東北地方の観光復活が期待されます。

●仙台空港も全面復旧（9月25日）

津波による大きな被害を受けた仙台空港も空港機能を全面回復し、7月25日の国内定期便の復活に続き、この日、国際定期便（仙台～ソウル線）も再開されました。東北の空の玄関である仙台空港が全面的に復旧したことで、人的交流、物流の活性化による、東北全体の復興に勢いが付きそうです。

むすび丸だより Vol. 16発行

第17号は10月12日(水)発行予定です。



宮城県経済商工観光部観光課

(HP) <http://www.pref.miyagi.jp/kankou/>
(E-Mail) kankou@pref.miyagi.jp
(TEL) 022-211-2824

(社) 宮城県観光連盟

(HP) <http://www.miyagi-kankou.or.jp/>
(E-Mail) info@miyagi-kankou.or.jp
(TEL) 022-211-2822 (宮城県観光情報発信センター)

仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会事務局：

(HP) <http://www.sendaimiyagidc.jp/>
(E-Mail) kankouc@pref.miyagi.jp
(TEL) 022-211-2895